

大学番号：008

注3

[平成24年度設置]

計画の区分：研究科の専攻の設置

注1

事前伺い

弘前大学大学院 農学生命科学研究科

注2

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 弘前大学
平成25年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名

職名・氏名

ソムブキカクカキカクヒョウカ カマダ タカ井
総務部企画課企画評価G・鎌田 貴己

電話番号 0172-39-3011

(夜間) 0172-36-2119

F A X 0172-37-6594

e-mail jm3011@cc.hirosaki-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に

() 書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部

(□□学部)

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」

・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」

・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」

・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科（通信教育課程）」

※「留意事項実施状況報告書」の場合は、表題を修正してください。

3 大学番号の欄については、平成25年3月15日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について（依頼）」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目 次

		ページ
1	調査対象大学等の概要等	1
2	授業科目の概要	5
3	施設・設備の整備状況, 経費	16
4	既設大学等の状況	17
5	教員組織の状況	20
6	留意事項に対する履行状況等	22
7	その他全般的事項	23

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 弘前大学

(2) 大学名

弘前大学

(3) 大学の位置

〒036-8561

青森県弘前市文京町3 (青森県弘前市文京町1番地)

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(エンドウ マサヒコ) 遠藤正彦 (平成16年4月1日)	(サトウ ケイ) 佐藤敬 (平成24年2月1日)	任期満了に伴う交代 (24)
理事			
学部長	(スズキ ヒロユキ) 鈴木裕之 (平成21年4月1日)	(ササキ チョウイチ) 佐々木長市 (平成25年4月1日)	任期満了に伴う交代 (25)
学科長等			

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成23年度に報告済の内容 → (23)

平成25年度に報告する内容 → (25)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(5) 調査対象研究科等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部/学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・ 様式は, 平成23年度開設の博士後期課程の場合(平成25年度までの3年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が2年以下の場合には欄を削除し, 4年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象研究科等の名称, 定員

調査対象研究科等の名称(学位)	設置時の計画			備考
	修業年限	入学定員	収容定員	
農学生命科学研究科 農学生命科学専攻 (修士課程) 修士(農学生命科学)	2年	60人	120人	基礎となる学部等 農学生命科学部

- (注) ・ 「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(5) - ② 調査対象研究科等の入学者の状況

区分	報告年度		平成24年度		平成25年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	60人 人		60人 人				0.74倍	
	()	()	()	()				
	[]	[]	[]	[]				
志願者数	50		49					
	(2)	()	(1)	()				
	[-]	[]	[1]	[]				
受験者数	47		47					
	(2)	()	(1)	()				
	[-]	[]	[1]	[]				
合格者数	47		46					
	(2)	()	(1)	()				
	[-]	[]	[1]	[]				
B 入学者数	47		42					
	(2)	()	(1)	()				
	[-]	[]	[1]	[]				
入学定員超過率 B/A	0.78		0.70					

- (注) ・ 数字は, 平成25年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 社会人の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 「社会人」については, 設置計画書において貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位まで記入**してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「**入学定員超過率**と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象研究科等の在学者の状況

学 年	報告年度		平成24年度		平成25年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[] 42	[]	[]	[]	[]	[]	
2年次	[]	[]	[]	[]	39	[]	
計	[] 42	[]	[]	[]	81	[]	

- (注) ・ 数字は、平成25年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成24年度 入学者	42 人	3 人	平成24年度	3 人	0 人	就職	0.1 %
			平成25年度	0 人	0 人		
平成25年度 入学者	42 人	0 人	平成25年度	0 人	0 人		0 %
合 計	84 人	3 人					0 %

(注)・ 数字は、平成25年5月1日現在の数字を記入してください。

・ 各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)

・ 各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。

・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。

・ 「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成25年度5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、

【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください

・ 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。

(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<農学生命科学研究科 農学生命科学専攻>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称 (生物学コース)	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専攻共通科目	研究方法論	1①・③	2			5	5 7		2		平24.4.1付採用 (25) 平25.3.31付退職 (25) 平25.4.1付採用 (25)
	学術特別研究Ⅰ	1通		6		5	7		2		
	実践特別研究Ⅰ	1通		6		5	7		2		
	学術特別研究Ⅱ	2通		6		5	7		2		
	実践特別研究Ⅱ	2通		6		5	7		2		
	課題研究Ⅰ	1通		3		5	7		2		
	課題研究Ⅱ	2通		3		5	7		2		
	学術特別演習Ⅰ	1通		1		5	7		2		
	実践特別演習Ⅰ	1通		1		5	7		2		
	学術特別演習Ⅱ	2通		1		5	7		2		
	実践特別演習Ⅱ	2通		1		5	7		2		
	プレゼンテーション演習Ⅰ	1通	1			5	7		2		
	プレゼンテーション演習Ⅱ	2通	1			5	7		2		
	学会等発表	1～2		1		5	7		2		
	科学英語	1・2通		1							
	実践研究推進セミナー	1・2		1							
	キャリア開発セミナー	1・2		1							
	分析技術法A	1・2		1			1				
	分析技術法B	1・2		1		1					
	分析技術法C	1・2		1		1					
	分析技術法D	1・2		1					1		
	分析技術法E	1・2		1							
	分析技術法F	1・2		1							
	分析技術法G	1・2		1							
	分析技術法H	1・2		1							
	分析技術法I	1・2		1							
分析技術法J	1・2		1								
インターンシップ	1・2		1		1						
特別講義A	1・2		1		5	5 7		2		平24.4.1付採用 (25) 平25.3.31付退職 (25) 平25.4.1付採用 (25)	
特別講義B	1・2		1		5	7		2			
専門科目	森林保全生態学	1③		1			1				
	森林保全生態学実習	1休		1			1		1		
	植物遺伝子発現調節論	1①		1			1				
	森林構造動態論	1①		1					1		
	同化産物輸送分配論Ⅰ	1①		1		1					
	同化産物輸送分配論Ⅱ	1②		1		1					
	植物分子生理学特論Ⅰ	1①		1			1				
	植物分子生理学特論Ⅱ	1②		1			1				
	野生動物調査法	1休		1			1				
	生態工学	1③		1			1				
	細胞遺伝学	1③		1		1					
	植物生態学特論	1③		1		1					
	分子発生学	1③		1					1		
	水産増殖実習	1②		1					1		
遺伝子制御学Ⅰ	1③		1		1						
遺伝子制御学Ⅱ	1④		1		1						

	動物行動論	1①	1	1						
	昆虫系統分類・進化学	1②	1		1					
	動物分類学	1・2後	2			1				
	植物分類学	1・2後	2							
	植物進化学	1・2前	2							
副 コ ー ス 科 目	分子生物学特論 A	1①	1							
	細胞制御学特論	1③④	2							
	細胞工学特論 A	1①	1							
	ゲノム科学 A	1①	1							
	生命科学情報処理学 A	1③	1							
	環境微生物学 A	1③	1							
	構成的生態学 I	1①	1							
	植物感染病理学 I	1①	1							
	植物真菌学 I	1③	1							
山地流域保全学 I	1①	1								
テ ー マ 科 目	生命科学倫理学	1・2前	2							
	エネルギーと環境	1・2後	2							
	白神の自然	1・2前	2							

科目区分	授業科目の名称 (分子生命科学コース)	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専攻共通科目	研究方法論	1①・③	2			5	5			2		平25.3.31付退職 (25) 平25.4.1付採用 (25)
	学術特別研究 I	1通		6		6	6			2		
	実践特別研究 I	1通		6		6	6			2		
	学術特別研究 II	2通		6		6	6			2		
	実践特別研究 II	2通		6		6	6			2		
	課題研究 I	1通		3		6	6			2		
	課題研究 II	2通		3		6	6			2		
	学術特別演習 I	1通		1		6	6			2		
	実践特別演習 I	1通		1		6	6			2		
	学術特別演習 II	2通		1		6	6			2		
	実践特別演習 II	2通		1		6	6			2		
	プレゼンテーション演習 I	1通	1			6	6			2		
	プレゼンテーション演習 II	2通	1			6	6			2		
	学会等発表	1~2		1		6	6			2		
	科学英語	1・2通		1								
	実践研究推進セミナー	1・2		1								
	キャリア開発セミナー	1・2		1								
	分析技術法 A	1・2		1			+					記載内容の修正 (25)
	分析技術法 B	1・2		1		+						記載内容の修正 (25)
	分析技術法 C	1・2		1		+						記載内容の修正 (25)
	分析技術法 D	1・2		1					+			記載内容の修正 (25)
	分析技術法 E	1・2		1		1				1		
	分析技術法 F	1・2		1		1						
	分析技術法 G	1・2		1		2						
	分析技術法 H	1・2		1								
	分析技術法 I	1・2		1								
	分析技術法 J	1・2		1								
インターンシップ	1・2		1		1							
特別講義 A	1・2		1		5	5			2		平25.3.31付退職 (25) 平25.4.1付採用 (25)	
特別講義 B	1・2		1		6	6			2			
専門科目	生化学特論 A	1①		1		+	1					平25.3.31付退職 (25)
	生化学特論 B	1②		1		+	1					平25.3.31付退職 (25)
	分子生物学特論 A	1①		1		1						
	分子生物学特論 B	1②		1		1						
	細胞制御学特論	1③④		2		1						
	生物有機化学特論 A	1②		1		1						
	生物有機化学特論 B	1③		1		1						
	環境微生物学 A	1③		1			1					
	環境微生物学 B	1④		1			1					
	細胞工学特論 A	1①		1		1						
	細胞工学特論 B	1②		1		1						
	ゲノム科学 A	1①		1			1					
	ゲノム科学 B	1②		1			1					
	応用微生物工学 I	1①		1			1					
	応用微生物工学 II	1②		1			1					
	生命科学情報処理学 A	1③		1					1			
	生命科学情報処理学 B	1④		1					1			
	微生物化学特論 A	1①		1		1						
	微生物化学特論 B	1②		1		1						
	糖鎖生化学特論 A	1③		1		1						
	糖鎖生化学特論 B	1④		1		1						
	動物分類学	1・2後		2								
	植物分類学	1・2後		2								
	植物進化学	1・2前		2								
	細胞遺伝学	1③		1								
	分子発生学	1③		1								

副 コ ー ス 科 目	遺伝子制御学 I	1③	1							
	遺伝子制御学 II	1④	1							
	生物工学方法論 I	1①	1		1	+				平24. 5. 1付昇任 (24)
	生物工学方法論 II	1②	1		1	+				平24. 5. 1付昇任 (24)
	食品安全学	1③	1							
	食品微生物検査法	1④	1							
	構成的生態学 I	1①	1							
	構成的生態学 II	1②	1							
	植物真菌学 I	1③	1							
	植物真菌学 II	1④	1							
テ ー マ 科 目	生命科学倫理学	1・2前	2							
	エネルギーと環境	1・2後	2							
	白神の自然	1・2前	2							

科目 区分	授業科目の名称 (生物資源学コース)	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備 考
			必 修	選 択	自 由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手	
専 攻 共 通 科 目	研究方法論	1①・③	2			5 7	5 4		2		平24.5.1付昇任 (25) 平25.3.31付退職 (25)
	学術特別研究 I	1通		6		7	4		2		
	実践特別研究 I	1通		6		7	4		2		
	学術特別研究 II	2通		6		7	4		2		
	実践特別研究 II	2通		6		7	4		2		
	課題研究 I	1通		3		7	4		2		
	課題研究 II	2通		3		7	4		2		
	学術特別演習 I	1通		1		7	4		2		
	実践特別演習 I	1通		1		7	4		2		
	学術特別演習 II	2通		1		7	4		2		
	実践特別演習 II	2通		1		7	4		2		
	プレゼンテーション演習 I	1通	1			7	4		2		
	プレゼンテーション演習 II	2通	1			7	4		2		
	学会等発表	1~2		1		7	4		2		
	科学英語	1・2通		1							
	実践研究推進セミナー	1・2		1							
	キャリア開発セミナー	1・2		1							
	分析技術法 A	1・2		1			+				記載内容の修正 (25)
	分析技術法 B	1・2		1		+					記載内容の修正 (25)
	分析技術法 C	1・2		1		+					記載内容の修正 (25)
	分析技術法 D	1・2		1					+		記載内容の修正 (25)
	分析技術法 E	1・2		1							
	分析技術法 F	1・2		1							
	分析技術法 G	1・2		1							
	分析技術法 H	1・2		1							
	分析技術法 I	1・2		1							
分析技術法 J	1・2		1								
インターンシップ	1・2		1		1						
特別講義 A	1・2		1		5 7	5 4		2		平24.5.1付昇任 (25) 平25.3.31付退職 (25)	
特別講義 B	1・2		1		7	4		2			
専 門 科 目	植物分子育種学	1③		2		1					
	植物遺伝資源解析学 I	1③		1		1					
	植物遺伝資源解析学 II	1④		1		1					
	生物工学方法論 I	1①		1		1	+				平24.5.1付昇任 (25)
	生物工学方法論 II	1②		1		1	+				平24.5.1付昇任 (25)
	食品安全学	1③		1		1					
	食品微生物検査法	1④		1		1					
	構成的生態学 I	1①		1			1				
	構成的生態学 II	1②		1			1				
	食品栄養化学	1①		2					1		
	比較内分泌学 I	1①		1		1					
	比較内分泌学 II	1②		1		1					
	植物感染病理学 I	1①		1		1					
	植物感染病理学 II	1②		1		1					
	植物真菌学 I	1③		1			1				
	植物真菌学 II	1④		1			1				
	土壌生化学	1③		2		1					
	栽培土壌学 I	1①		1			1				
	栽培土壌学 II	1②		1			1				
	動物分類学	1・2後		2							
	植物分類学	1・2後		2							
植物進化学	1・2前		2								
	植物遺伝子発現調節論	1①		1							
	環境微生物学 A	1③		1							
	環境微生物学 B	1④		1							
	生命科学情報処理学 A	1③		1							

副 コ ー ス 科 目	生命科学情報処理学B	1④	1							
	作物機能形態学 I	1③	1							
	作物機能形態学 II	1④	1							
	家畜栄養生理学 A	1①	1		1	+				平23. 8. 16付昇任 (23)
	家畜栄養生理学 B	1②	1		1	+				平23. 8. 16付昇任 (23)
テ ー マ 科 目	生命科学倫理学	1・2前	2							
	エネルギーと環境	1・2後	2							
	白神の自然	1・2前	2							

科目区分	授業科目の名称 (園芸農学コース)	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専攻共通科目	研究方法論	1①・③	2			5	5		2		平25.3.31付退職(25) 平25.4.1付採用(25)
	学術特別研究Ⅰ	1通		6		6	7		2		
	実践特別研究Ⅰ	1通		6		6	7		2		
	学術特別研究Ⅱ	2通		6		6	7		2		
	実践特別研究Ⅱ	2通		6		6	7		2		
	課題研究Ⅰ	1通		3		6	7		2		
	課題研究Ⅱ	2通		3		6	7		2		
	学術特別演習Ⅰ	1通		1		6	7		2		
	実践特別演習Ⅰ	1通		1		6	7		2		
	学術特別演習Ⅱ	2通		1		6	7		2		
	実践特別演習Ⅱ	2通		1		6	7		2		
	プレゼンテーション演習Ⅰ	1通	1			6	7		2		
	プレゼンテーション演習Ⅱ	2通	1			6	7		2		
	学会等発表	1～2		1		6	7		2		
	科学英語	1・2通		1							
	実践研究推進セミナー	1・2		1							
キャリア開発セミナー	1・2		1								
専攻共通科目	分析技術法A	1・2		1			+				記載内容の修正(25)
	分析技術法B	1・2		1		+					記載内容の修正(25)
	分析技術法C	1・2		1		+					記載内容の修正(25)
	分析技術法D	1・2		1					+		記載内容の修正(25)
	分析技術法E	1・2		1							
	分析技術法F	1・2		1							
	分析技術法G	1・2		1							
	分析技術法H	1・2		1		2	1				
	分析技術法I	1・2		1			1		1		
	分析技術法J	1・2		1		2	1				
	インターンシップ	1・2		1		1					
	特別講義A	1・2		1		5	5		2		平25.3.31付退職(25) 平25.4.1付採用(25)
特別講義B	1・2		1		6	7		2			
専門科目	果実生理学Ⅰ	1③		1		1					
	果実生理学Ⅱ	1④		1		1					
	果樹生理生態学Ⅰ	1①		1					1		
	果樹生理生態学Ⅱ	1②		1					1		
	花卉資源開発学A	1①		1			1				
	花卉資源開発学B	1②		1			1				
	蔬菜生理生態学Ⅰ	1③		1			1				
	蔬菜生理生態学Ⅱ	1④		1			1				
	作物機能形態学Ⅰ	1③		1			1				
	作物機能形態学Ⅱ	1④		1			1				
	農業生産機械学特論	1③④		2			1		+		平25.4.1付採用(25)
	生産環境計測制御学Ⅰ	1①		1		1					
	生産環境計測制御学Ⅱ	1②		1		1					
	家畜改良増殖学A	1③		1		1					
	家畜改良増殖学B	1④		1		1					
	家畜栄養生理学A	1①		1			1				
	家畜栄養生理学B	1②		1			1				
	国際食料経済学A	1①		1			1				
	国際食料経済学B	1②		1			1				
	地域協同組合学	1③④		2		1					
	農業経営管理論Ⅰ	1③		1					1		
	農業経営管理論Ⅱ	1④		1					1		
地域農業戦略論Ⅰ	1①		1		1						
地域農業戦略論Ⅱ	1②		1		1						
農村社会学	1③④		2			1					
資源循環流通学	1①②		2			1					

	実践園芸学Ⅰ	1③		1				1		
	実践園芸学Ⅱ	1④		1				1		
	飼料利用学	1③④		2				1		
	作物生産生態学	1①②		2		1				
	ストレス生物学特論	1①②		2		1				
	動物分類学	1・2後		2						
	植物分類学	1・2後		2						
	植物進化学	1・2前		2						
副 コ ー ス 科 目	昆虫系統分類・進化学	1②		1						
	植物感染病理学Ⅰ	1①		1						
	植物感染病理学Ⅱ	1②		1						
	栽培土壌学Ⅰ	1①		1						
	栽培土壌学Ⅱ	1②		1						
	植物分子育種学	1③		2						
	土壌生化学	1③		2						
	食品栄養化学	1①		2						
	地域環境情報工学Ⅰ	1③		1						
地域環境情報工学Ⅱ	1④		1							
テ ー マ 大	生命科学倫理学	1・2前		2						
	エネルギーと環境	1・2後		2						
	白神の自然	1・2前		2						

科目区分	授業科目の名称 (地域環境工学コース)	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専攻共通科目	研究方法論	1①・③	2			5 4	5		2 1		平25.1.1付採用 (25) 平25.3.31付退職 (25) 平25.4.1付採用 (25) 平25.4.1付昇任 (25)	
	学術特別研究 I	1通		6		4	5		1			
	実践特別研究 I	1通		6		4	5		1			
	学術特別研究 II	2通		6		4	5		1			
	実践特別研究 II	2通		6		4	5		1			
	課題研究 I	1通		3		4	5		1			
	課題研究 II	2通		3		4	5		1			
	学術特別演習 I	1通		1		4	5		1			
	実践特別演習 I	1通		1		4	5		1			
	学術特別演習 II	2通		1		4	5		1			
	実践特別演習 II	2通		1		4	5		1			
	プレゼンテーション演習 I	1通	1			4	5		1			
	プレゼンテーション演習 II	2通	1			4	5		1			
	学会等発表	1~2		1		4	5		1			
	科学英語	1・2通		1								
	実践研究推進セミナー	1・2		1								
	キャリア開発セミナー	1・2		1								
	専攻共通科目	分析技術法 A	1・2		1			1				
		分析技術法 B	1・2		1		1					
		分析技術法 C	1・2		1						1	
分析技術法 D		1・2		1								
分析技術法 E		1・2		1								
分析技術法 F		1・2		1								
分析技術法 G		1・2		1								
分析技術法 H		1・2		1								
分析技術法 I		1・2		1								
分析技術法 J		1・2		1								
インターンシップ		1・2		1		1						
特別講義 A		1・2		1		5 4	5		2 1		平25.1.1付採用 (25) 平25.3.31付退職 (25) 平25.4.1付採用 (25) 平25.4.1付昇任 (25)	
特別講義 B		1・2		1		4	5		1			
専門科目		地域環境水文学	1②③		2		1					
	水利施設工学 I	1①		1		1						
	水利施設工学 II	1②		1		1						
	農地環境工学 A	1②		1		1						
	農地環境工学 B	1③		1		1						
	環境土質工学 I	1①		1			1					
	環境土質工学 II	1②		1			1					
	水利構造工学 I	1①		1			1		1		平25.4.1付採用 (25)	
	水利構造工学 II	1②		1			1		1		平25.4.1付採用 (25)	
	地域環境システム学 I	1③		1			1					
	地域環境システム学 II	1④		1			1					
	地域環境計画学 A	1③		1			1					
	地域環境計画学 B	1④		1			1					
	山地流域保全学 I	1①		1		1						
	山地流域保全学 II	1②		1		1						
	地域環境情報工学 I	1③		1		+	1				平25.4.1付採用 (25)	
	地域環境情報工学 II	1④		1		+	1				平25.4.1付採用 (25)	
	農地環境物理学	1③		1			1		1		平25.4.1付昇任 (25)	
	動物分類学	1・2後		2								
	植物分類学	1・2後		2								
	植物進化学	1・2前		2								
森林保全生態学	1③		1									

副 コ ー ス 科 目	生態工学	1③	1						
	野生動物調査法	1休	1						
	栽培土壌学Ⅰ	1①	1						
	農村社会学	1③④	2						
	国際食料経済学A	1①	1						
	地域農業戦略論Ⅰ	1①	1						
	地域農業戦略論Ⅱ	1②	1						
	生産環境計測制御学Ⅰ	1①	1						
	生産環境計測制御学Ⅱ	1②	1						
	弘 大 テ ー マ 科 目	生命科学倫理学	1・2前	2					
エネルギーと環境		1・2後	2						
白神の自然		1・2前	2						

- (注)
- ・ 設置計画書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 設置時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成25年度に設置された大学等は設置時)より変更されているものは赤字で見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 兼任、兼任の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
 - ・ 「配当年次」について、設置計画時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度設置以前)についても、設置時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

認 可 時 の 計 画				変 更 状 況				備 考
必 修	選 択	自 由	計	必 修	選 択	自 由	計	
科目 15	科目 323	科目	科目 338	科目 []	科目 []	科目 []	科目 []	

- (注) ・ 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[]内に、届出時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり，何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0}$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て，小数点第2位までを記入してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考	
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	(例) 校舎敷地と別地 (徒歩〇分)	
	校 舎 敷 地	m ²	m ²	m ²	m ²		
	運 動 場 用 地	m ²	m ²	m ²	m ²		
	小 計	m ²	m ²	m ²	m ²		
	そ の 他	m ²	m ²	m ²	m ²		
	合 計	m ²	m ²	m ²	m ²		
(2) 校 舎	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	〇〇短期大学と共用		
	(m ²)						
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設		
	室	室	室	(補助職員 人)	(補助職員 人)		
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称		室 数			(例) 平成25年4月 専任教授1名を新規 採用のため(25)	
	〇〇学部 〇〇学科		(例) 16 15 室				
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等 の名称	図 書 〔うち外国書〕	学術雑誌 〔うち外国書〕	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料	機械・器具	標 本
		冊	種	〔うち外国書〕	点	点	点
	〇〇学部	([])	([])	([])	()	()	()
	計	([])	([])	([])	()	()	()
(6) 図 書 館	面 積		閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		
	m ²						
(7) 体 育 館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要				
	m ²						
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円
	共 同 研 究 費 等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次
		千円	千円	千円	千円	千円	千円
学生納付金以外の維持方法の概要							

- (注) ・ 設置時の計画を、設置計画書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成25年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(25)」を「備考」に赤字で記入してください。
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

4 既設大学等の状況

大学の名称	弘前大学								備考
既設学部等の名称	修業 年限	入 定 学 員	編入学 定 員	収 容 員	学位又 は称号	定 員 超 過 率	開 年 設 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍			
【学部】									
人文学部					学士（人 文社会科 学）		昭40	青森県弘前市文 京町1番地	
人間文化課程	4	115		460		1.01	平17		
現代社会課程	4	110		440		1.00	平17		
経済経営課程	4	120		480		1.01	平17		
教育学部					学士（教 育学）		昭24	青森県弘前市文 京町1番地	
学校教育教員養成課程	4	145		580		1.01	平12		
養護教諭養成課程	4	25		100		1.01	平12		
生涯教育課程	4	70		280		1.03	平12		
医学部			2年次				昭24		
医学科	6	107	20	742	学士（医 学）	1.00	昭24	青森県弘前市在 府町5番地	
保健学科	4	200	30	860	学士（看 護学又は 保健学）	1.00	平12	青森県弘前市本 町66番地1	
理工学部			3年次 10		学士（理 工学）		平9	青森県弘前市文 京町3番地	
数理科学科	4	40		160		1.02	平18		
物理科学科	4	40		160		1.02	平18		
物質創成化学科	4	46		184		1.02	平18		
地球環境学科	4	58		232		1.00	平9		
電子情報工学科	4	58		232		1.03	平18		
知能機械工学科	4	58		232		1.01	平18		
農学生命科学部					学士（農 学生命科 学）		平9	青森県弘前市文 京町3番地	
生物学科	4	40		80		1.02	平20		
分子生命科学科	4	40		80		1.01	平20		
生物資源学科	4	35		70		1.01	平20		
園芸農学科	4	40		80		1.00	平20		
地球環境工学科	4	30		60		1.00	平20		
生物機能科学科	4	-		120		-	平9		
応用生命工学科	4	-		150		-	平9		
生物生産科学科	4	-		165		-	平9		
地域環境学科	4	-		120		-	平9		

平成20年
度より募
集停止

【大学院】							
人文社会科学研究所						平11	青森県弘前市文京町1番地
文化科学専攻	2	10	20	修士（人文社会科学）	0.65	平11	
応用社会科学専攻	2	6	12		0.74	平11	
教育学研究所						平6	青森県弘前市文京町1番地
学校教育専攻	2	6	12		1.16	平6	
教科教育専攻	2	23	46	修士（教育学）	0.98	平6	
養護教育専攻	2	3	6		0.83	平6	
医学研究所						昭33	青森県弘前市在府町5番地
医科学専攻	4	50	200	博士（医学）	1.06	昭33	
保健学研究所						平17	青森県弘前市本町6番地1
保健学専攻	2	25	50	修士（看護学又は保健学）	0.96	平17	
保健学専攻	3	9	27	博士（保健学）	1.18	平19	
理工学研究所						平14	青森県弘前市文京町3番地
理工学専攻	2	90	180	修士（理工学）	1.05	平22	
数理科学システム専攻	2	-	20			平14	
物質理工学専攻	2	-	44			平14	
地球環境学専攻	2	-	32			平14	
電子情報システム工学専攻	2	-	32			平14	
知能機械システム工学専攻	2	-	32			平14	
機能創生化学専攻	3	4	12	博士（理学又は工学）	0.91	平16	
安全システム工学専攻	3	4	12		1.00	平16	
農学生命科学研究科						平14	青森県弘前市文京町3番地
農学生命科学専攻	2	60	120	修士（農学生命科学）	0.75	平24	
生物機能科学専攻	2	-	24			平14	
応用生命工学専攻	2	-	32			平14	
生物生産科学専攻	2	-	32			平14	
地域環境科学専攻	2	-	32			平14	
地域社会研究所						平14	
地域社会専攻	3	6	18	博士（学術）	1.22	平14	

平成22年度より募集停止

平成24年度より募集停止

- (注) ・ 本調査の対象となっている大学等の設置者（国立大学法人）が設置している全ての大学（学部、学科）及び大学院（専攻）について、それぞれの学校種ごとに、平成25年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。その際、AC対象学部学科等についても当該様式に記入してください。
（ただし、専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。）
- ・ 「定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで（小数点第3位を切り捨て）を、学科単位で記入してください。
 - ・ 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「－」とし、「備考」に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<農学生命科学研究科 農学生命科学専攻（修士課程）>

(1) 担当教員表

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	

- (注) ・ 設置計画書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 なお、当該設置に係る研究科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は、〈〇〇研究科 〇〇専攻(〇〇課程)〉の箇所を「共通」とし、表を分けて作成してください。
- ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 - ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 - ・ 年齢は、「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成25年5月1日現在の満年齢を記入してください。
 - ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
 - ・ **意見伺いで設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
 なお、設置審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度()書き等のみを記入してください。
 - ・ **「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。**

(2) 専任教員数

設置時の計画			変更状況			年齢構成	
研究指導教員	研究指導補助教員	計	研究指導教員	研究指導補助教員	計	教員の定年年齢	定年を延長している教員数
55	10	65	59	11	70	65歳	0名
(55)	(9)	(64)	[4]	[1]	[5]		

- (注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入し、「変更状況」には、平成25年5月1日現在(就任予定の者を含む)の状況を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例：1名減の場合：△1)
- ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年年齢および、平成25年5月1日現在、特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

番 号	職 位	専任教員氏名	辞任（就任辞退を含む）等の理由
1			
2			
3			

- (注) ・ 専任教員の辞任等の理由について、可能な限り具体的に記入してください。
・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

--

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

6 留意事項に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (〇〇年〇〇月)			
設置計画履行状況 調 査 時 (△△年△△月)			
設置計画履行状況 調 査 時 (□□年□□月)			
設置計画履行状況 調 査 時 (●●年●●月)			

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時に付された留意事項と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を()書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された留意事項に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 定員管理に係る留意事項への履行状況は、指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

7 その他全般的事項

<△△学部 □□学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況, 今後の見通しなど
記入例) ① 修了要件単位数 1 2 4 単位 必修科目〇〇単位, 選択科目〇〇単位 ② 施設・設備 a 講義室〇室 (〇㎡) b 自習室〇室 (〇㎡) c 図書〇〇冊	① 学生の専門性をより高めるため, 必修科目 (1 科目・2 単位) を追加。(別添〇「新旧対象表」参照) ② 学生の修学環境を改善するため, 講義室, 自習室をそれぞれ〇部屋 (〇㎡) 増やすとともに, 図書も〇〇冊増書した。

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で, 設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
 ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し, それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。(記入例参照)
 ・ 「事前伺い」により設置された学部等については, 当該項目を記載する必要はありません。

(2) 教員の資質の維持向上の方策 (FD活動含む)

① 実施体制 a 委員会の設置状況 b 委員会の開催状況 (教員の参加状況含む) c 委員会の審議事項等 ② 実施状況 a 実施内容 記入例) ・ 授業方法について研究会 ・ 教員相互の授業参観 ・ 新任教員のための研修会 等 b 実施方法 c 開催状況 (教員の参加状況含む) d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況 ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況 a 実施の有無及び実施時期 b 教員や学生への公開状況, 方法等
--

- (注) ・ 「① a 委員会の設置状況」には, 関係規程等を転載又は添付すること。
 「②実施状況」には, 実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)
 ・ 「事前伺い」により設置された学部等については, 当該項目を記載する必要はありません。

(3) 自己点検・評価等に関する事項

<p>① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見</p> <p>.....</p> <p>② 自己点検・評価報告書</p> <p>a 公表（予定）時期</p> <p>記入例） ・平成25年5月1日 公表</p> <p>b 公表方法</p> <p>記入例） ・自己点検・評価報告書を刊行し、近隣企業（〇〇社）及び希望があった学生（〇〇名）に各1冊を配布 ・大学ホームページ上に公開予定（平成25年8月末を予定）</p> <p>③ 認証評価を受ける計画</p> <p>記入例） ・平成25年度に評価機関（〇〇〇〇〇〇）の評価を受けるべく、学内で検討中</p>
--

- (注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。
・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(4) 情報公表に関する事項

<p>○ 設置計画履行状況報告書</p> <p>a ホームページに公表の有無 (<input checked="" type="radio"/> 有) ・ (<input type="radio"/> 無)</p> <p>b 公表時期（未公表の場合は予定時期） (平成25年 5月 17日)</p>
